

法医解剖組織における諸臓器の糖代謝産物などの免疫組織化学 に関する研究 のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間： 2017年8月23日 ～ 2024年3月31日

〔研究課題〕

法医解剖組織における諸臓器の糖代謝産物と関連物質及び血管マーカーの免疫組織化学的研究

〔研究目的〕

法医解剖組織の諸臓器の糖代謝産物と関連物質及び血管マーカーの発現と死因等との関係を検討します。

〔研究意義〕

死因に対して、糖代謝産物と関連物質や血管マーカーがどのように寄与しているかを調べることにより、死因究明に役立てることができると考えられます。

〔対象・研究方法〕

対象 帝京大学医学部において法医解剖を実施され、鑑定目的で臓器が保存されている方々です。

研究方法 帝京大学医学部法医学講座に保管されている心臓、肝臓、腎臓などの病理組織切片で、糖代謝産物と関連物質及び血管マーカーの発現を免疫染色で調べ、死因、糖尿病を含む病歴、年齢、性別、死後経過時間等との関係を検討します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部法医学講座

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報は匿名化して研究責任者が厳格に管理します。研究成果は個人の同定不可能な形で公表します。

対象となる可能性のある方々のご遺族様で、ご家族の臓器等の研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：帝京大学医学部法医学講座 野上 誠 主任教授

mnogami@med.teikyo-u.ac.jp